

心地よい春の日差しのなか ゆるりと贅沢お雛めぐり

4月2日から3日に金山まちなか雛めぐりが開催され、町内3会場に展示公開されたお雛様や地域の方々の手づくりしたつるし雛を見ようと、親子連れなど多くの来場者で賑わいました。新型コロナの影響により一部縮小しての開催でしたが、心地よい春の日差しのなか、桜茶とお団子を楽しむ姿も見られ、両日とも町内外から多くの方に来場していただき、充実した春のイベントとなりました。



▲蔵史館に展示されたお雛様やつるし雛を見入る来場者

▼4月5日、佐藤町長から天口さんに勲章が代理伝達された



天口慶一さんが旭日単光章を受章 永きにわたり町の発展に寄与

天口慶一さん(上台)が旭日単光章を受章されました。天口さんは、平成7年5月に金山町議会議員に当選、以来3期連続12年の永きにわたり町の発展に貢献されました。特に地域における農業者の代表として町の基幹産業である農業の活性化に尽力されるとともに、平成28年からは山形県老人クラブ連合会会長として地域高齢者の福祉向上に取り組んでおられます。この度の栄えあるご受章、誠にありがとうございます。



まちの わだい



身近なわだい、お寄せください。
総務課 広報情報係 ☎52-2111(内線225)

元気いっぱい入園式 認定こども園に新たなお友達

4月6日、うらかな春の陽気のなか、認定こども園めぐたまの入園式が執り行われました。

この日新しく入園した園児も含め、今年度は、乳児部(0～2歳児)36名、幼児部(年少から年長)96名の計132名が、元気いっぱいたくさんの方にチャレンジしていきます。

◀少し緊張した様子でしたが、名前が呼ばれると元気にお返事ができました

金山町役場 新規採用職員を紹介します (令和4年4月1日付)



横田 聡子
教学課 学校教育係
(戸沢村連合)

町外の出身で、金山町についてまだ知らないことも多いですが、町民の方々にしっかり貢献するためにも、日々学び職務に励んでいきます。



碓屋 健
環境整備課 管理係
(七日町)

生まれ育った町の発展と町民の皆さんの生活の一助になれるように精一杯頑張ります。

▼最上広域消防本部で感謝状を受け取った荒木さん



水路転落から勇敢に救助 荒木一志さんに感謝状が贈られる

荒木一志さん(漆野)に3月18日、最上広域消防本部消防長から感謝状が贈られました。荒木さんは、令和4年1月20日、漆野地区で発生した救助事案において、冷静な状況判断で、落雪により水路に転落し埋雪状態となった高齢者の方を救出しました。その勇敢かつ、迅速な行動により高齢者の方は大きなけがを負うことなく救助されました。荒木さんの勇気のある行動に感謝します。

交通事故死ゼロを目指して 交通安全母の会が街頭指導

春の交通安全県民運動に合わせ、4月15日、金山町交通安全母の会星川会長、沼澤副会長と金山駐在所所長が運転手や歩行者に、交通ルールの遵守や飲酒運転の撲滅などを呼びかけながら啓発物品を配布する街頭指導を行いました。星川会長は「町内で大きな交通事故や飲酒運転が発生している。町民の皆さんには交通安全を意識してもらい事故ゼロを目指していきたい」と話しました。



▲金山農業協同組合金曜市で交通安全を呼びかけた

▼新入生を代表して誓いの言葉を述べる後藤さん



金山中学校入学式 新入生36名が新たなスタート

4月7日、金山中学校の入学式が挙行され、真新しい制服に身を包んだ新入生36名が新たなスタートを切りました。新入生代表の後藤瑠楓さん(安沢)は、「新しい出会いを大切に伝統に恥じない金山中生になりたい。勉強や部活はもちろん、先輩や先生、新しい仲間とともにたくさん話し合いながら常に向上心を持って頑張りたい」と誓いの言葉を述べました。